

在職記入者数 11名

平均勤続年数 7.6年

☆ 今年度の本園教育活動における評価。

< 5 大変良い 4 良い 3 普通 2 不十分 1 悪い >

No	項目	評価	評価の補足・反省・今後に向けて等（記述）
1	日頃より、本園の教育目標を唱え、意識を持って、教育活動に取り組めたか。	5 4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1 3 . 6	<ul style="list-style-type: none"> 意識を持って取り組んだ教職員もいたが、意識が薄い教職員も居た。それにより、挨拶指導等に差が出ているように思う。 教育目標に沿いながら、日常生活の中で、「やりたい!」、「出来た!」という意欲と充実に繋がる様、環境設定を行い、取り組んだ。又、一つひとつの活動や行事の意味・ねらいも大切に伝えながら、指導に努めた。 全員が揃う朝礼回数が減り、唱える場面が減ってしまっている。その為、自分で意識出来る様に、目に付く箇所に掲示している。挨拶に関して、手本となる行動が取れる様に、意識していたつもりになっている事もある。出来ているという思い込みにならない様に、定期的な園内研修や会議等、指摘して頂き貴重な場となった。
2	年間の教育計画に従い、実践・反省・新たな計画に繋がれたか。	5 4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1 3 . 4	<ul style="list-style-type: none"> 年初に計画しても、その通りに進まない事があった。根本的な原因を見つかる様にする事で、次に繋がる課題を持ち、取り組む事が出来た。しかし、結果として表れていない事も多い為、更なる努力が必要だと反省している。 行事、保育で必要なる事に関し、早めの準備を心掛け、余裕を持って取り組めるようにした。行事準備については、声を掛け合いながら行ったが、準備の意図が伝わっておらず、再確認が必要となってしまった。的確な指示を出し、効率良く出来る様にしていきたい。 年間の教育計画を基に、一人ひとりの興味関心は異なるが、個々の表現方法や自主性を大切に取り組んだ。去年と同じではなく、その学年の児に合わせた指導計画を、共に組ませて頂いている職員と、連携し合いながら、カリキュラムの充実を図った。
3	園児及び保護者との信頼を深め、園児の指導・課題克服に取り組めたか。	5 4 <input checked="" type="radio"/> 3 2 1 3 . 3	<ul style="list-style-type: none"> 成長を感じる事を具体的に、理解しやすいように伝えるよう心掛けた。また、教員同士で情報交換を行い、担当だけでは気付けなかった、新たな課題を見つける事が出来、課題克服にも繋がった。

			<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身、家庭への配慮、園児への配慮、など、十のめ ・分と出た「課題」が、改善共見、だたっ ・園児の個人が、現在の立場も、 ・園児の個人が、現在の立場も、
4	園内の衛生管理や園児の食育成果が見られたか。	5 4 3 2 1 4 . 0	<ul style="list-style-type: none"> ・声掛け、消毒、清掃、など、園児への手 ・掛ける、園児の生活、衛生、環境、など、 ・洗いが園児の生活、衛生、環境、など、 ・教師の園児の生活、衛生、環境、など、 ・う姿が園児の生活、衛生、環境、など、 ・偏食の園児の生活、衛生、環境、など、 ・影響の園児の生活、衛生、環境、など、 ・衛生管理の園児の生活、衛生、環境、など、 ・用ささせ、園児の生活、衛生、環境、など、 ・日頃消毒を、園児の生活、衛生、環境、など、 ・間等を、園児の生活、衛生、環境、など、 ・組む事、園児の生活、衛生、環境、など、
5	安全・安心の園内を確保し、環境整備が出来ていたか。	5 4 3 2 1 4 . 0	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理意識を持ち、取り組んだ。それでも危険と感じる ・事はあつたり、遊ぶ前の事前確認をする様務めた。 ・園児が園庭で自由遊びをしている際も、遊具の緩みがないか、 ・園児が生活しやすい様に、気付いた箇所は整理したり、清 ・掃も行う様にしました。環境整備だけでなく、小まめな声掛け ・で事故防止に努めた。欠かさず行い、危険な箇所、損傷箇所 ・月に見つけ出す事が出来た。又、普段から気が付いた時には ・所を一報告をすることが出来た。 ・2Fは窓からの身乗り出しをしない様に指導すると共に、環境整備に努めた。
6	園内事故防止の対策や交通安全への指導・対策に取り組み、成果が見られたか。	5 4 3 2 1 3 . 5	<ul style="list-style-type: none"> ・園外に出た際には、歩くときの約束を繰り返し伝え、危険 ・意識をもちながら行うよう声を掛けを行った。 ・園内では、物の置き方や掃除一つにしても、環境設定に気 ・を配った。

			<ul style="list-style-type: none"> ・「交通安全」という点では、年2回の「交通安全教室」で、ご指導頂いた事を実践する為、職員が「散歩」の機会を実践する事に努めたが、今年度後半は、感染症の事もあり、実践する機会は少なかつた。 ・園内事故防止の為、異常に気づける様に、意識した。その意識には自分も含め、個人差がある。同じ基準で、異常と判断出来る様に、全職員で正常な基準や対策を共通理解していく様に事が課題。
7	緊急時の災害（火災・地震・不審者侵入）を想定した訓練や日頃の対策に努め、緊急災害に十分備えられていたか。	5 4 3 2 1 3 . 5	<ul style="list-style-type: none"> ・園内、園外の際も、常に“今災害が起きたらどのように避難するか”、“不審者がいたらどうやって園児を守るか”を意識した。 ・教職員間での連携を図り、「避難訓練」での実践、講習会への参加等、園児の安全を一番に確保する為に、努めた。得たが、火災や地震等の想定出来る事は、訓練で経験を積み実践が、必要と考えられる。あらゆる場合を想定した訓練もまた、訓練の時、自ら動こうとしない児、動けない児に對して、命を守る為にはどうしたらよいか、理解させる事が課題。
8	支援を要する園児への適切な支援・協力がなされていたか。	5 4 3 2 1 4 . 0	<ul style="list-style-type: none"> ・担任の個人の指導以外に、巡回訪問、園長先生や主任、支援コーディネーター等、ご指導頂く事で、より良い支援の方法を模索し、具体的に指導計画を立てていく事が出来た。 ・スキルアップ研修に参加した教師から研修報告を受け、支援に対する視野、手立てが広がり、保育に活かせる場面が増えた。 ・担任のみならず、副担任の先生を含め、様々な先生方にご指導を頂き、「その児にとっての課題」や「対応策」を見出す事が出来た。一人ひとりの成長に、繋がった部分もあるが、進級に繋がれたかといえ、十分とは言えないところもある。 ・家庭との連絡や共通理解の難しさを感じた。支援の方法等、理解を深められる様に、研修や職員間の共通理解が必要だった。 ・専門機関との連携も図りながら、情報を出来るだけ共有出来る様にし、指導する様に努めた。
9	各自が、校務分担を認識し、園運営の向上に努めたか。	5 4 3 2 1 3 . 0	<ul style="list-style-type: none"> ・公務分担の担当同士で声を掛け合い取り組んだ。任せきりになる事がない様に、声を掛け合う事はとても大切だと感じた。 ・自分の担当については、ご指導頂きながら取り組んだ。

			担当同士で連絡を取り合いながら、進められる様に、努めたが、取り組む時が遅くなりがちな部分もあったので、反省し、次年度には改善に努めたい。
10	各自のスキルアップに向けて、積極的に研修・研鑽に努めたか。	5 4 3 2 1 3 . 5	<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加させて頂いた事を、伝達研修し、更に学びを深める機会に頂いた事で意識が高まった。しかし、それを全教職員に共有が出来たかは、まだ、十分ではない。 ・研修への参加が様々な研修に参加されている教師から、研修報告を受けた事で園児理解を深める事が出来、日常の保育に活かす事が出来た。 ・研修会で、学ばせて頂いたことを、日々の活動や未就園児教室等で、実践し、おともだちが楽しめる様に努めた。 ・研修に参加し、学んだ事は大いに役立った面があったので、次年度も、引き続き、研修に研鑽していきたい。
11	本園の教育活動を知らせるHPの更新や園だより、電話連絡等を積極的にを行い、保護者との連携ができたか。	5 4 3 2 1 4 . 0	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡事項やお願いだけではなく、日常の様子や課題等を伝える様努めた。 ・園だよりやホームページを読み、先生方の思いを共通理解出来るように努めた。 ・今年度は、クラスに進級児と新入園児がおり、少しの「不安」から、お子様の成長の「喜び」に繋げられる様に、又、信頼関係を築く為にも、電話連絡やたより等を活用し、園生活の様子をお伝え出来る様に心掛けた。 ・ブログは積極的に更新し、園児の様子が伝わる様に心掛けた。
12	保護者との連携を図る為の連絡・交流・相談等に努めていたか。	5 4 3 2 1 3 . 5	<ul style="list-style-type: none"> ・相談の場を設けたが、意思疎通が上手くいかない事もあったが、対話の積み重ねをしていく事で、2学期後半頃になると、保護者の方からお子様の相談をして頂けるようになった。家庭も増えた。 ・児の成長、個人の課題について保護者の方にお伝えするよう努めた。 ・おともだちの成長や保護者の思いに出来るだけ寄り添い、信頼を築く事が出来る様、努めた。しかし、教職員間や園長先生への、相談がメインになってしまったので、今後は園児の成長や保護者の方に頂いた、嬉しいお言葉も共有する事で、更に活力となっていくと思う。 ・保護者から、突然、相談もなく、「○○と決めました。」と話される方がいた。こうした事を回避するには、保護者から、気軽に相談される様に、日頃からコミュニケーションをもつと行うと良かった。

13	園情報を地域の方に伝え、本園の広報や理解を得られたか。	5 4 3 2 1 2 . 8	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスタ一掲示やチラシ配布の新規開拓して掲示場所を増や す等出来た。しかし、地域に感謝の気持ちをもち、信頼して頂く事 の保護園児、ご家庭に感謝の気持ちをもち、信頼して頂く事 のつた園児、ご家庭に感謝の気持ちをもち、信頼して頂く事 を指し、たい。また教室での関わりを大事にし、園のアピール をすおひさま教室での関わりを大事にし、園のアピール が多かっ「認定子ども園」になっ事な良さ、広報 のアイディアやイベントのアイディアをもっと出し る様にしたい。また教室での関わりを大事にし、園のアピール 子育て支援として、本園が独自で行った事（今年度で言え ばゴールデンウィーク中受け入れ、等）を、園庭を通り かかる方にはお伝え出来たが、そういう実績を広め れる手立てはないかは、今後の課題である。
----	-----------------------------	--------------------	---